

大田区コミュニティバス（たまちゃんバス）へのデジタルサイネージ広告の導入について

1. 内容

大田区コミュニティバス（たまちゃんバス）にデジタルサイネージ広告を導入し、利用者及び広告収入の増加を図る。東急バス株式会社（運行事業者）、株式会社ケイエムアドシステム（広告代理店）、大田区の3者で覚書を取り交わし、事業を実施する。

2. 締結期間

令和3年12月1日～令和4年3月31日

（令和4年度は令和4年4月1日～令和5年3月31日まで締結する予定。）

3. 広告収入（税込）

33,732円

（令和4年度については101,200円の予定）

4. 募集コンテンツ情報

バス情報、区情報、その他オリジナルコンテンツ等

5. 放映概要

- ・モニター1基（21.5インチ）をバス車内運転手席後方に設置して放映する。
- ・1週の放映は、最大8分で1枠15秒～30秒ほどで音声は流さない。

○放映イメージ 1分 2分 3分

コンテンツ 放送	1分				2分				3分	
	広告枠	広告枠	広告枠	広告枠	コンテンツ 情報	広告枠	広告枠	広告枠	コンテンツ 情報	
30秒	15秒	15秒	15秒	15秒	30秒	15秒	15秒	15秒	30秒	

4分 5分 6分

コンテンツ 放送	4分				5分				6分	
	広告枠	広告枠	広告枠	広告枠	コンテンツ 情報	広告枠	広告枠	広告枠	コンテンツ 情報	
30秒	15秒	15秒	15秒	15秒	30秒	15秒	15秒	15秒	30秒	

7分 8分

コンテンツ 放送	7分				8分	
	広告枠	広告枠	広告枠	広告枠	コンテンツ 情報	
30秒	15秒	15秒	15秒	15秒	30秒	

バス車内で画面表示により乗客サービスの向上を目指します



※車内に設置したイメージ

ネットワークの仕組み(情報更新)



ネットワーク対応のため急な変更にも対応(広報情報の更新・広告クライアントの要求に対処できる)